

広報にかほが全国へ!!

令和5年全国広報コンクール秋田県推薦作品が発表され、当市が発行する『広報にかほ』9月1日号が秋田県代表として全国広報コンクールに出展されることになりました。



— 講評 —
企画が優秀である。デザインにも多くの工夫がみられる。

▲9月1日号特集紙面

叙位
▷従五位（元仁賀保町長）／故巴徳雄（院内）

新春囲碁大会
▷1部／①東條裕志（平沢）／②鈴木宏治（室沢）／③小野吉之（由利本荘市）▷2部／①木内利雄（島）／②齊藤雄介（新町2区）／③原田和夫（上荒屋）

100歳長寿祝状・祝金贈呈



2月15日、村上ミエさん（横岡）が100歳のお誕生日を迎えられ、

市から祝状と祝い金が贈呈されました。

第45回子ども絵画コンクール

このたび、小砂川保育園の石井樹音ちゃんと須藤杏ちゃんの作品が当コンクールで銀賞に選ばれました。今春、ルーヴル美術館に展示されます。



上が樹音ちゃん、下が杏ちゃんの作品

海上の安全と豊漁を願い 掛魚まつり

2月4日、金浦地域で300年以上続く伝統の奇祭掛魚まつりが金浦山神社にて行われました。金浦漁港から神社まで寒鰯を担ぎ奉納する奉納行列は今年も中止となりましたが、海上の安全と豊漁を祈願し神社本殿にて神事が行われたほか、エスパーク★にかほを会場に3年ぶりに鰯汁のふるまいが行われ、多くの観光客が舌鼓を打ちました。



▲奉納された寒鰯の前で行われた神事

郷土の偉人の功績を伝え繋ぐ 第56回白瀬中尉をしのぶ集い

1月28日、日本人初の南極探検家・白瀬中尉の功績をたたえる「第56回白瀬中尉をしのぶ集い」が挙行されました。吹雪のなか金浦地域内約2.5kmを練り歩く雪中行進、白瀬中尉の生涯を描いた市民劇「星のゆくえ～わたしの白瀬南極探検隊～」、探検家・阿部雅龍氏による講演会などが催され、参加者たちは郷土の偉人の功績に敬意を表しました。



▲吹雪に耐えながら行進をする参加者



鳥海山・飛島ジオパークリレーコラム ~日本海と大地がつくる水と命の循環~ vol.98

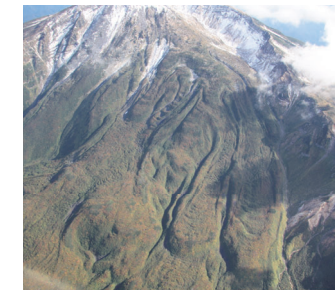
『鳥海山の二匹の大蛇』



秋田大学 特別教授 林 信太郎氏

「学問の神様」と呼ばれる菅原道真を知っていますか？菅原道真たちが編集した朝廷の歴史書にこんなことが書いてあります。鳥海山が噴火した時「二匹の大蛇があらわれて、相連なって流れ出した」。なんだか変な話ですね。噴火なのに「大蛇」？

ところで、溶岩は高温でゆっくりと流れますが、いずれ止まります。そして冷えて固まってそのままの形で残ります。その形は、細長くて蛇そっくりです。もっとも溶岩といっても大変古いので、すっかり森で覆われています。鳥海山の山頂の写真を見てください。溶岩があるのがわかりますか？長く細くて蛇がたくさんいるように見えますね。実際この辺は千蛇谷と呼ばれています。流れている溶岩は



▲噴火であられた「二匹の大蛇」溶岩

ますます蛇に似ています。溶岩は流れている時、その先っぽがチロチロと光って見えるのです。溶岩の表面が時々崩れて中の熱いところが見えるのです。これが蛇の眼のように見えないこともないのです。さて、写真をよく見ると同じくらいの長さの2本の溶岩があるのがわかりますか？まるで、「二匹の大蛇があらわれて、相連なって流れ出した」ように私には見えるのですが、いかがでしょうか？というわけで、私はこの溶岩こそが平安時代の噴火であられた「大蛇」と考えているのです。詳しくは、右記QRコードから確認ください。



市民の声をカタチに
市に寄せられた要望とその対応

CHECK!
Request and response

破損箇所をコンクリー

護岸が破損しているので補修をお願いします。(金ヶ台自治会)

トで補修しました。(建設課)

▲補修した護岸

破損状況を確認し、横断側溝の更新を行いました。(31区自治会)

▲更新した横断側溝

ギガスクール

新しい授業の style

NIKAHO 5G 12:00 100%

古典の学習(金浦中3年)

各自が選んだ和歌について、タブレットPCに鑑賞文を書き込みました。その鑑賞文を参考にグループフォームで好きな和歌に投票し、感想交流しました。

文部科学省のGIGAスクール構想に基づき、各小・中学校に配置された1人1台のタブレット。本格実施2年目の「へろ」をレポートします。